

こ

## 地域はみんなの宝島

こどもがまんなか みんなで「ずく」出し楽しもう！



しあわせ  
信州

県内における通学合宿の事例  
参加した子どもたちの作文  
アンケート



## 宿泊体験事業「通学合宿」(上田市)

### 地域の子どもは地域で育てよう



みんなで協力して調理します。



みんなで食べる“ごはん”は楽しく、おいしいぞ！



みんな元気に“だだいま〜”館長が迎えます。

実施日	平成25年6月11日(火)～平成25年6月14日(金)
参加者	川西・浦里小学校(4～6学年)、計31名
宿泊場所	上田市川西公民館
主催者(実行委員会)名	上田市川西公民館
主催者の構成メンバー	公民館職員
協力者	分館青少年育成推進指導員、食生活改善協議会会員、スポーツ推進委員、地域住民
食事づくり	朝・夕食：食生活改善協議会会員の指導のもと子どもたちによる自炊
入浴方法	市営入浴施設を利用(市バスにて移動)
寝具	自前のふとん、寝袋

### 通学合宿にかかった経費内訳

	区分	金額(円)	内訳
収入	参加者負担金	93,000	3000円(食費2000円、保険100円、雑費900円)×31名
	市町村補助金	77,510	指導者謝礼71000円、通信費6510円
	区・育成会補助金	0	
	その他	8,400	職員食材費
	計	178,910	
支出	謝金(お礼)	71,000	生活指導者(宿泊)2000円×3人=6000円、生活指導者(日帰り)1000円×7人=7000円、調理指導2,000円×24人=48000円、レク指導者2000円×5人=10000円
	旅費	0	謝礼込み
	消耗品費	5,796	事務用品、材料費、名札ほか
	食費	73,336	食事材料費
	通信費	6,510	切手代、ハガキ代
	賃借料	0	
	その他	22,268	保険代、風呂代、写真現像代ほか
	計	178,910	

## 通学合宿のプログラム

	1日目(火)	2日目(水)	3日目(木)	4日目(金)
朝食メニュー		班ごとの献立	班ごとの献立	班ごとの献立
開校式	川西公民館長			
特別プログラム	全体レクリエーション	班で決めたこと	班で決めたこと	全体レクリエーション、みんなへの表彰状作成、公民館掃除
夕食メニュー	班ごとの献立	班ごとの献立	班ごとの献立	カレー、サラダ
閉校式				川西公民館長
その他		お風呂		

## 実施までのスケジュール

実施日	項目	内容
1～2月	学校日程調整	通学合宿の日程と関係学校(小学校2校、ボランティア要請中学校1校)の予定を調整
4月中	関係者あいさつ	分館青少年育成推進指導員、食生活改善協議会委員、スポーツ推進委員等あいさつ及び概要説明
4月末	参加者募集	関係小学校(浦里・川西小学校)を通じて4年生以上に募集チラシ配布
5月14日	募集締切り	募集締切り、受入れ判断
5月中	関係者打合せ	関係者打合せ
5月中旬	学校打合せ	最終日程打合せ、班編成調整ほか打合せ
5月25日	説明会・事前研修	保護者説明会、参加児童による事前研修(班発表、正副班長決め、目当て決め、食事献立決めほか)
6月11日	荷物受入れ	参加児童用の荷物受入れ(ふとん、着替えほか)
6月11日	通学合宿実施	参加児童受入れ、通学合宿開始

## これから通学合宿を始める方へのアドバイス

- 参加する児童及び保護者に対し、目的と意義を説明し、理解していただく機会と時間を持つことで、より一層教育的効果が高まります。
- 参加する児童のみならず、支援に携わる大人も目的と意義を認識することが大事ですし、子どもたちの接し方を事前学習することも大切です。
- 様々な体験活動をさせてあげたいと思いますが、毎日が公民館生活だけではなく、学校での生活があります。あまり盛りだくさんとせず、普段の生活リズムに軸足をおいた方が良いでしょう。
- 普段家庭ではしないことを自身と仲間とでやり通したことで自信につながって、親からするとたくましさを感じるようです。
- 参加児童や保護者、大人の従事者にアンケートをとりましょう。心が萎えることもありますが、励みにもなります。
- 学校との連携は不可欠です。実施前はもちろん、実施後の意見交換(反省)会も大切です。



## さなだっ子ふれあい通学合宿（上田市）

実施日	平成 25 年 8 月 25 日（日）～ 28 日（水）
参加者	真田地域小学生 20 名（長小、傍陽小、本原小）
宿泊場所	真田中央公民館
主催者（実行委員会）名	真田中央公民館
協力者	明治大学文学部教職課程の学生ボランティア、食生活改善推進協議会真田支部
食事づくり	朝食・夕食ともに、子どもと学生スタッフの自炊。
入浴方法	日帰り温泉施設ふれあいさなだ館
寝具	家庭から持参

### 通学合宿にかかった経費内訳

	区 分	金額（円）	内 訳
収 入	参加者負担金	70,000	3500円×20名
	市町村負担分	393,017	
	計	463,017	
支 出	謝金（お礼）	374,000	学生ボランティア謝金8人分330,000円、食生活改善推進協議会真田支部44,000円
	消耗品費	12,726	
	食 費	46,291	
	そ の 他	30,000	報告書（感想文集）印刷代
	計	463,017	

## 通学合宿のプログラム

1日目	2日目	3日目	4日目
午後1時30分 ・はじめの会 ・公民館施設の説明 午後2時15分 ・係分担、目標決め ・係りと目標の発表 午後3時 ・会場準備とそうじ 午後3時30分 ・レクリエーション 午後4時15分 ・おやつ ・調理室の使い方説明 ・衛生面注意事項説明 ・4日間のメニュー 午後4時45分 ・夕食作り 午後6時 ・夕食、片づけ 午後7時 ・学校の準備 午後7時30分 ・お風呂 午後8時30分 ・一日のふりかえり 午後9時30分 ・消灯	午前5時30分 ・起床 午前5時50分 ・朝食作り 午前6時20分 ・朝食 ・歯みがき、登校準備 午前6時50分～ ・登校 ～学校～ 午後4時ころ ・下校 ・おやつ ・宿題 ・学校の準備 ・そうじ、整理 午後5時30分 ・夕食作り 午後7時 ・夕食と片づけ 午後8時 ・お風呂 午後9時 ・一日のふりかえり 午後9時30分 ・消灯	午前5時30分 ・起床 午前5時50分 ・朝食作り 午前6時20分 ・朝食 ・歯みがき、登校準備 午前6時50分～ ・登校 ～学校～ 午後4時ころ ・下校 ・おやつ ・宿題 ・学校の準備 ・そうじ、整理 午後5時30分 ・夕食作り 午後7時 ・夕食と片づけ ・食改から講評 午後8時 ・自由時間（けしごむはんこ製作） 午後9時 ・一日のふりかえり 午後9時30分 ・消灯	午前5時30分 ・起床 午前5時50分 ・朝食作り 午前6時20分 ・朝食 ・歯みがき、登校準備 午前6時50分～ ・登校 ～学校～ 午後3時30分ころ ・下校 ・荷物まとめ ・会場片づけ ・全体のそうじ 午後4時30分 ・修了証づくり 午後5時30分 ・おわりの会 午後6時30分 ・解散

## 実施までのスケジュール

実施日	項目	内容
6月4日	学生ボランティア募集	連絡窓口役の学生を通して、ボランティア募集
6月14日	小学生宛募集通知配布	各小学校の協力を得て、参加者募集の通知を配布
7月2日	調理指導打ち合わせ	調理指導をお願いする食生活改善推進員と打ち合わせ
7月27日	事前説明会	小学生及び保護者向け事前説明会と、食事メニューを各グループで決定
8月5日	メニュー検討会議	食改、健康福祉課栄養士、公民館担当者と、小学生が考えたメニューを検討
8月8日	学生ボラ顔合わせ	学生ボランティアと顔合わせ
8月25日	学生ボラ会議	合宿期間中の留意事項等
8月25日	通学合宿実施	

## これから通学合宿を始める方へのアドバイス

- 真田中央公民館では、小学生が普段家庭でやっていることを、合宿中、自分たちの力でやりきることを目標に実施している。  
起床と就寝、食事、宿題、学校準備などがプログラムの中心。
- 参加する小学生は、もともと「自己肯定感」や「生活力」を持っている子が多い。生活力をあげたり、自己肯定感を養わせてあげたいような子どもが、通学合宿に参加するようにするためには、別の工夫が必要である。
- 真田中央公民館の通学合宿の実施体制は、従前から、地域住民や学校との連携が薄く、学生スタッフが中心を担っている。
- 通学合宿の教育効果について、学校と共通認識をはかることが、より事業効果を高めるためには必要だと思われる。真田は、そのような体制は整っていない。
- 公民館側で、通学合宿実施にあたって全ての物理的条件がそろうことはない。例えば、真田では昨年からは、子どもがお店に買い出しに行くことはとりやめた。代わりに調理時間を長くして子どもたちが自分で調理をやるようにした。
- ボランティアや公民館側が、小学生に対して、一貫した姿勢を持つことが必要である。何を厳しく指導し、何を大目に見るか、など。また、安全にケガや病気をしないで、期間中を過ごすことも、大切な目標であると考えている。こうしたことを、事前打ち合わせ等で話し合って共通認識にしておくことが大切。



## 通学合宿（岡谷市）

### エンジョイ&GO スクール



みんなで宿題



塩嶺野外活動センターに帰ってきました

実施日	平成 24年 9月 27日(木) ～ 29日(土)、10月 4日(木) ～ 6日(土) 2泊3日
参加者	小学生 57名、中学生 38名、高校生 26名（内リーダー 59名）
宿泊場所	岡谷市塩嶺野外活動センター
主催者（実行委員会）名	岡谷市子ども会育成連絡協議会、岡谷市教育委員会
主催者の構成メンバー	岡谷市リーダーズ倶楽部、子ども会育成会役員、事務局（行政）
協力者	岡谷市赤十字奉仕団
食事づくり	1日目夕食と2日目朝食は日赤奉仕団に依頼、他は子ども達による自炊
入浴方法	施設のシャワー
寝具	リース

### 通学合宿にかかった経費内訳

	区分	金額（円）	内 訳
収 入	参加者負担金	294,500	2,500円×97名（1回参加者）、4,000円×13名（2回参加者）
	市町村補助金	175,446	127,000円×2回（78,554円は戻入）
	区・育成会補助金		
	その他（事務局等食糧費）	7,800	1,000円×3名×2回、300円×3名×2回
	計	477,746	
支 出	謝金（お礼）		
	旅 費		
	消耗品費	168,892	事務用品、子ども会バス燃料代 ほか
	食 費	184,074	
	印刷製本費	8,580	現像代
	賃借料	26,200	寝具 200円×131名
	その他	90,000	子ども会バス使用料 15,000円×6日
	計	477,746	

## 通学合宿のプログラム

	1日目	2日目	3日目
朝食メニュー		おにぎり、みそ汁	サンドウィッチ
開校式	教育長		
特別プログラム	レク&ダンス練習	キャンプファイヤー	奉仕活動
夕食メニュー	カレー、サラダ	バーベキュー	
閉校式			子ども会会長
その他			

## 実施までのスケジュール

実施日	項目	内容
7月上旬	起案（教育長決裁）	校長会で協力要請
7月25日	参加者募集	小中学校を通じて募集チラシ配布
9月上旬	ボランティア協力依頼	食事協力団体との打合せ
9月	スタッフ会議	リーダーズ倶楽部打合せ（随時）
9月20日	子ども会理事会	役員に周知
9月9日	第1回事前説明会	参加児童とスタッフ顔合わせ、係決め、係会
9月23日	第2回事前説明会	しおり配布、参加費納入、注意事項説明
9月26日	荷物受付	参加者の荷物を預かり宿泊施設へ運搬
9月27日	通学合宿実施	（2回目）10月4日

## これから通学合宿を始める方へのアドバイス

- 大人は完全に裏方に徹して、表に出て子どもたちを指導するのは同世代の中学生、高校生のリーダーズにお願いしています。
- 子供は子供の中で育ち、子供は子供に育ててもらおうという思いを込めて、企画、運営、指導をリーダーズ倶楽部に任せています。



## 西箕輪通学合宿（伊那市）

①異年齢での共同生活により、友だち関係づくりの能力や協力する力の向上。

②自主的・自立的な生活により、自分で計画を立て実行する能力の向上。

③家族と離れて生活することにより、家族への感謝の気持ちの向上。

実施日	平成 25年 5月 26日(日) ～平成 25年 5月 31日(金) 5泊6日
参加者	西箕輪小学校 小学4年：8名、小学5年：6名、小学6年：17名 計31名
宿泊場所	西箕輪公民館
主催者(実行委員会)名	主催：西箕輪公民館 共催：西箕輪子ども会育成会
協力者	西箕輪小学校・西箕輪小学校PTA・信州大学農学部学生ボランティア・市内学校 栄養士・市内公民館主事・社会教育委員・主任児童委員・伊那市観光(株)・一般 ボランティア
食事づくり	朝食・夕食：自炊
入浴方法	近隣温泉施設で入浴
寝具	日曜日に持参

### 通学合宿にかかった経費内訳

	区分	金額(円)	内訳
収入	参加者負担金	124,000	4000円×31名
	市町村補助金		
	区・育成会補助金	40,367	地区公民館活動費
	その他	5,000	西箕輪小学校
	計	169,367	
支出	入浴料	22,400	みはらしの湯(4日分)
	清掃費	29,138	クリーニング
	消耗品費	14,832	事務用品、救急用具 ほか
	食費	87,497	事前説明会、合宿朝・夕食
	登録料	15,500	伊那市500円×31名
	計	169,367	



## 通学合宿のプログラム

	1日目	2日目	3日目	4日目
朝食メニュー		フレンチトースト	はんぺんのチーズ焼き	たまごとハムの炒めもの
開校式	館長・育成会長・小学校長			
特別プログラム	キャンプファイヤー		花火	ストローとんぼ作り
夕食メニュー	ハンバーグ	焼き肉	カラフルミートボール	レモンチキン
閉校式				
その他				

	5日目	6日目	事前説明会	
朝食メニュー	たまご焼き	スクランブルエッグ	午前	日程・持ち物説明、調理注意点
開校式				
特別プログラム	肝試し	公民館清掃・感想文・手紙	昼	調理実習(カレー)
夕食メニュー	春キャベツと豚バラ肉の塩炒め		午後	予算内での献立作成、買い物先見学
閉校式		館長・育成会長・小学校長		
その他				

## 実施までのスケジュール

実施日	項目	内容
4月17日	第1回打合せ	実施要項、日程、募集方法
4月18日	参加者募集	西箕輪小学校を通して4年生以上に募集チラシ配布
5月1日	第2回打合せ	応募状況、事前説明会、持ち物及び準備品、スタッフ役割
5月7日	ボランティア募集	学生ボランティア募集
5月8日	ボランティア募集	学生ボランティア募集
5月9日	関係者へ依頼	伊那市観光(株)・講師等
5月11日	事前説明会	参加児童とスタッフ顔合わせ、注意事項説明、班決め、献立決め
5月26日	通学合宿実施	西箕輪通学合宿実施

## これから通学合宿を始める方へのアドバイス

- 毎日寝る前に班ごと反省会を行うことにより、3日目ぐらいから自ら時間を考えて行動できるよう変化が現れた。
- 通学しながら実施するという時間的な制約の中で行うことにより、親の大変さに気付き、感謝の気持ちが生まれている。
- 登校時・帰館時にスタッフが積極的にあいさつすることにより、学校でも大きな声であいさつができるようになった。
- 子どもは寂しさを我慢して参加しているので、合宿期間中は、怪我・病気等の非常時以外親子が会わないようにしてもらっている。
- 調理時の安全についてはもちろんですが、衛生面（食中毒対策等）についても十分な配慮が必要。



## 通学合宿（駒ヶ根市）

### 自分たちの生活を自分たちの手で作りだそう

実施日	平成 25年 7月 16日(火) ～平成 25年 7月 19日(金) 3泊4日
参加者	東伊那小学校 小学6年：26名
宿泊場所	ふるさとの家
主催者(実行委員会)名	通学合宿企画委員会
協力者	市教育委員会 管理栄養士 ふるさとの家職員 東伊那公民館 東伊那小学校PTA 学校栄養士 東伊那小学校職員
食事づくり	児童
入浴方法	ふるさとの家
寝具	ふるさとの家

### 通学合宿にかかった経費内訳

	区分	金額(円)	内訳
収入	参加者負担金	157,300	6,050円×26名
	市町村補助金	122,700	1,250円×3日分×26人+25,200円(ボランティア宿泊費)
	ふるさと学習補助費	17,000	炊事室体験室使用料12,000円 ボランティア食費5,000円
	その他		
	計	297,000	
支出	宿泊代	232,200	児童宿泊代2,500円×3日分+体験室炊事室使用料12,000円+ボランティア宿泊代25,200円
	食費	39,000	250円×6食分×26人
	体験学習費	20,800	あい染め体験800円×26人
	その他	5,000	ボランティア食費 250円×20食分
	計	297,000	

### 通学合宿のプログラム

	1日目(日)	2日目(月)	3日目(火)	4日目(水)
朝食メニュー		いりたまご 味噌汁 浅漬け	フレンチトースト 野菜スープ	卵焼き 味噌汁 野菜サラダ
開校式	ふるさとの家			
特別プログラム			きもだめし	あい染め体験
夕食メニュー	からあげ 野菜サラ ダトマトスープ	お好み焼き 浅漬け たまごスープ	ハンバーグ 野菜サ ラダ フルーチェ	豚肉のショウガ焼き 野菜サラダ コンソ メスープ
閉校式				ふるさとの家
その他				

## 実施までのスケジュール

実施日	項目	内容
7月3日	第1回企画委員会	企画委員会立ち上げ、実施要綱確認、分担決め
7月9日	献立指導	学校栄養士の先生から献立作成の留意点を指導していただく
7月16日	通学合宿実施	通学合宿実施

## これから通学合宿を始める方へのアドバイス

- 献立作成等できるだけ子どもたちに任せることで、自立心を養うことができたと思う。材料の買い忘れ等もあったりしたが、他の班の友だちが分けてくれたりして協力する姿も見られた。  
大人がすぐ手をさしのべるのではなく、失敗することも想定内として見ていくことが子どもたちの自立心を育てる上で大切なことだと思う。
- 3泊4日という長い期間なので、担任一人では負担が重すぎるが、企画委員会が立ち上がっており、様々な方面の方々にボランティアとして入っていただけだったので、無理なく進められている。また、担任以外の方々に教えていただいたり見守っていただいたりできたことで、子どもたちは地域のたくさんの方々に支えられていることを実感し、感謝の言葉が自然と出ていた。  
地域との結びつきを深める上でも有意義な活動になった。
- 家庭科の時間等を横断的に使い、料理の基礎的な技能をつけておくことや、洗濯ものをたたむなど自分のことを自分でできるように家庭とも連携して日頃から自立に向けて体験を積みせておくことが必要だと思う。



## 八坂美麻合同通学合宿（大町市）

子ども達が親元を離れ、身の回りのことは自分で行う力を身につけ、共に生活する楽しさと厳しさを体験すること

実施日	平成25年5月29日(水)～6月2日(日)（4泊5日） 6月1、2日はキャンプ
参加者	美麻小学校4年生 5名
宿泊場所	通学合宿（山村留学センター）、キャンプ（切久保いこいの館）
主催者（実行委員会）名	美麻公民館、大町市八坂・美麻山村留学推進協議会、美麻地区子ども会育成協議会
協力者	美麻小学校、美麻小学校PTA、（財）育てる会八坂美麻学園
食事づくり	山留センターの調理員の方、キャンプは自炊活動
入浴方法	山村留学センターの風呂に入浴
寝具	山村留学センターの布団、キャンプはテント・シュラフ

### 通学合宿にかかった経費内訳

	区分	金額（円）	内訳
収入	参加者負担金	25,000	5,000円×5名
	市町村補助金		
	区・育成会補助金		
	その他	79,800	大町市事業委託費53,800円、山村留学推進協議会補助金6,000円、美麻公民館活動費（一般会計）20,000円
	計	104,800	
支出	謝金（お礼）	50,000	講師謝礼（10,000円×5日）
	旅費		
	消耗品費		
	食費	31,000	6,200円×5名
	通信費		
	賃借料	3,500	テント・シュラフ代（700円×5名）
	その他	20,300	宿泊費（3,600円×5名）、傷害保険料（460円×5名）
	計	104,800	

## 通学合宿のプログラム

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
朝食メニュー		ご飯、味噌汁、ホッケ、ウドの煮物、ほうれん草のおひたし、がんもの煮物、沢庵、ジュース、オレンジ	ご飯、味噌汁、ハムエッグ、アスパラのゴマ和え、キャベツの塩麴炒め、海苔、オレンジ	ご飯、味噌汁、アスパラの卵とじ、なます、昆布の佃煮、みょうがだけのおかか和え、オレンジ	パン、ソーセージ、チーズ、バナナ、フルーツジュース
開校式	八坂公民館主事				
特別プログラム				キャンプ	キャンプ
夕食メニュー	ご飯、味噌汁、鶏肉のから揚げ、生野菜、アスパラの白和え、筍とワラビの煮物、アスパラチーズ、ゼリー	ご飯、中華スープ、春雨とひき肉の炒め物、もやしとニラのおひたし、焼きアスパラの和風トマトがけ、みょうがだけの和え物、オレンジ	【箱膳活動】 ご飯、味噌汁、焼き鮭、イラクサのおひたし、ウドの酢味噌和え、沢庵、アスパラの天ぷら、五目豆、ジュース、オレンジ	カレーチャーハン、野菜スープ、カレーライス	
閉校式					美麻公民館長
その他					

## 実施までのスケジュール

実施日	項目	内容
4月26日	保護者説明会	通学合宿の趣旨説明
5月20日	参加者募集	美麻小学校4年生の担任の先生を通じ募集チラシ配布
5月29日	通学合宿実施	八坂美麻合同通学合宿実施

## これから通学合宿を始める方へのアドバイス

- 費用面の補助がどうなるのか、全額受益者負担などの決定がまず大事かと思えます。持続可能なものにしないと効果はないと思うので、出所をはっきりさせておくことが必要かと思えます。
- 中身については、生活体験を大事にすることが、子ども達の非日常の気づきを促し、自立への出発点となるものになるかと思えます。
- 指導者をどう確保するか、起床から就寝まで生活を見るので、それが可能な指導体制をとることが必要です。
- 週末を使って、地域の特性を利用したダイナミックな活動や非日常体験を存分にさせることが、次回参加への意欲につながると思えます。



## 通学合宿（大町市）

集団生活体験を通じて協力、我慢、思いやりの大切さを学ぶ



いただきます



宿題タイム



パームクーヘンを焼いています

実施日	平成 25年 5月 29日(水) ～平成 25年 6月 2日(日) 4泊5日
参加者	八坂小学校 5年：12名
宿泊場所	(財) 育てる会八坂美麻山村留学センター
主催者(実行委員会)名	八坂公民館
主催者の構成メンバー	館長、主事
協力者	(財) 育てる会、八坂小学校、子ども会育成会、山村留学推進協議会
食事づくり	(財) 育てる会八坂美麻山村留学センター職員
入浴方法	(財) 育てる会八坂美麻山村留学センター大浴場 (キャンプ中無)
寝具	(財) 育てる会八坂美麻山村留学センター寝具 (キャンプ中寝袋)

### 通学合宿にかかった経費内訳

	区分	金額(円)	内訳
収入	参加者負担金	60,000	5,000円×12名
	市町村補助金		
	区・育成会補助金	71,532	
	その他	50,000	大町市教育委員会八坂公民館一般会計
	計	181,532	
支出	謝金(お礼)	50,000	
	旅費		
	消耗品費		
	食費	74,400	6,200円×12名
	宿泊費	43,200	山村留学センター宿泊費
	賃借料	8,400	キャンプ用品(テント、寝袋、飯盒)
	保険料	5,532	461円×12名
	計	181,532	

## 通学合宿のプログラム

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
朝食メニュー	きのこケチャップいため	ホッケ	ハムエッグ	アスパラ卵とじ	オムレツ
開校式	公民館主事				
特別プログラム	太鼓練習	太鼓練習	太鼓練習	キャンプ	キャンプ
夕食メニュー	鶏肉唐揚げ	春雨と挽肉炒め	焼き鮭	カレー	
閉校式					公民館長
その他					

## 実施までのスケジュール

実施日	項目	内容
2月7日	打合せ	公民館、育てる会、小学校との打ち合わせ
4月13日	説明会	小学校5年生の保護者説明会
5月1日	開催及び募集通知	小学校5年生及び保護者あてに開催通知発送
5月29日	通学合宿実施	小学校下校時から山村留学センターへ

## これから通学合宿を始める方へのアドバイス

- 八坂小学校5年生と美麻小学校4年生、山村留学生という異年齢や普段接したことのない子供たちとテレビのない4泊5日の共同生活を送り、助け合いや思いやりといった意識が身についた。
- 山村留学センターから、八坂小学校まで約3kmを集団で登下校し、連帯感やコミュニケーションを図れるようになったと思う。
- 山村留学センターの職員が豊富な経験や知識を生かし指導に当たってくれるため、厳しい中にも「楽しかった」という子供たちが大半であった。



# あおきっこ合宿（青木村）

## One Step ～一步をふみだそう～



集合写真



ボランティアのみなさんと夕食作り



来賓の皆さんを



宿題タイム

実施日	平成 25年 5月 12日(日) ～ 18日(土) 6泊 7日
参加者	青木小学校 小学 4 年：15 名 小学 5 年：11 名 小学 6 年：13 名 計 39 名
宿泊場所	青木村文化会館
主催者(実行委員会)名	青木村教育委員会
協力者	信州大学教育学部生「信大 YOU 遊未来・青木」29 名 地域ボランティア 7 名
食事づくり	朝食：給食業者 夕食：子ども、大学生、地域ボランティアによる自炊
入浴方法	近隣入浴施設 *月曜日のみ近隣協力宅にて入浴
寝具	子ども：各自持参 大学生：村備品を使用

## 通学合宿にかかった経費内訳

	区分	金額(円)	内 訳
収入	参加者負担金	273,000	7,000円×39名
	市町村補助金	224,000	村会計より
	区・育成会補助金		
	その他		
	計	497,000	
支出	謝金(お礼)	224,000	大学生及び調理補助ボランティア謝礼
	旅 費	36,939	大学生交通費(長野～青木)
	消耗品費	49,190	
	食 費	173,271	
	通信費		
	賃借料		
	その他	13,600	保険料
	計	497,000	



## 通学合宿のプログラム

	1日目	2日目	3日目	4日目
朝食メニュー		豚汁	焼き魚	スクランブルエッグ
開校式	教育長挨拶			
特別プログラム				保護者からの手紙を開封
夕食メニュー	カレー	生姜焼き	サバの味噌煮	三色丼
閉校式				
その他				

	5日目	6日目	7日目
朝食メニュー	炊き込みご飯	焼き魚	ミックスサンド
開校式			
特別プログラム	夜の散策	最終夜パーティ	
夕食メニュー	チンジャオロース	手巻き寿司	
閉校式			教育長挨拶
その他			

## 実施までのスケジュール

実施日	項目	内容
3月4日	関係者打ち合せ	教育委員会の担当者と大学生の代表者による話し合い
4月4日	参加者募集	青木小学校を通して4年生以上に募集チラシを配布
4月11日	説明会	参加を検討している保護者向けの説明会
4月26日	参加者打ち合せ会	参加児童・保護者・大学生スタッフの顔合わせ、日程説明など
4月27日	プレ合宿	大学生スタッフのみの事前練習（1泊）
5月12日	合宿実施	あおきっこ合宿実施

## これから通学合宿を始める方へのアドバイス

- 大学生が運営の中心を担う場合、大学生の意向をなるべく尊重し、職員は裏方に回ることが大事では。
- 食事に関しては、朝食は参加児童達に無理に作らせるよりも給食業者を入れた方が良い。  
\*早朝にボランティアを依頼することは、ボランティア・受け入れ側の双方にとって負担が大きい。



## 阿智第二小学校5学年通学合宿（阿智村）

集団宿泊体験を行うことを通して、自立的な生活への自信、手がかりを得ること。



飯伊森林組合の方のお話し



間伐作業



自然観察（モリアカゲル）



ダッチオープンでお料理

実施日	平成 25年 6月 25日～ 28日 〈3泊 4日〉
参加者	5年生児童 18名
宿泊場所	なみあい遊楽館
主催者（実行委員会）名	阿智村教育委員会
協力者	NPO なみあい育遊会
食事づくり	夕食：子ども達による自炊
入浴方法	なみあい遊楽館にて入浴
寝具	なみあい遊楽館の布団

### 通学合宿にかかった経費内訳

	区分	金額（円）	内 訳
収入	参加者負担金	66,600	学年費
	市町村補助金	105,900	学力向上推進事業交付金（村）
	区・育成会補助金		
	その他		
	計	172,500	
支出	謝金（お礼）	18,000	自然体験指導料 1000円×人数分
	旅 費	70,200	宿泊費 1泊1300円×3泊×人数分
	消耗品費		
	食 費	68,100	児童食事・おやつ代、最終日引率職員3名分
	通信費		
	賃借料		
	その他	16,200	保険料 900円×人数分
	計	172,500	

## 通学合宿のプログラム

	1日目	2日目	3日目	4日目
朝食メニュー		子ども達・育遊会 スタッフと自炊	子ども達・育遊会 スタッフと自炊	子ども達・育遊会 スタッフと自炊
開校式	山村留学生との対面			
特別プログラム		星の観察	キャンプファイヤー	自然体験活動（自然観察、畑仕事、野外炊飯、間伐作業）
夕食メニュー	子ども達・育遊会 スタッフと自炊	子ども達・育遊会 スタッフと自炊	子ども達・育遊会 スタッフと自炊	
閉校式				第二小学校長
その他		農作業体験	交流スポーツ	

## 実施までのスケジュール

実施日	項目	内容
月 日		学校校外授業のため、なみあい育遊会スタッフと先生方にて検討
月 日	事前説明会（3回）	保護者に対し、参観日を利用して理解を求める

## これから通学合宿を始める方へのアドバイス

本村の子ども達は、都会の子供たち同様、人間関係の希薄化・生活等の体験不足が課題となっております。また、村が独自に行ってきた生活実態調査や全国学力調査の結果から、基本的な生活習慣や学習習慣が十分身につけていない児童が増えていることがわかっています。そこで、しっかりと学力を身につけ、健康で生き生きとした若者へと成長するため、まず日常の生活習慣を改善する必要があるとして、新学習指導要領に先んじて平成22年度よりこの事業が始まりました。

実施後は、児童・保護者にアンケートを行っておりますが、その中で、施設では分担に従って食事作り、清掃、洗濯、風呂準備など行い、宿題も出来ました。さらに、一人で過ごすことやテレビ・ゲームのない生活に不安を感じていた児童もいましたが共に生活する中で共同生活を楽しむ事が出来、自立に向け意識を高め、生活を見直す機会の提供ができたようです。また、心配が先行していた保護者も子どもの話や、その後の姿を見る中で安心を感じ取れるようになっていきます。



# 自分と友だち再発見！（豊丘村）

子どもの世界の思いやりとやさしさを発見し、楽しい生活を実感しよう！



読み聞かせのボランティア  
アさんと

夜のお散歩

行ってきまーす

実施日	平成 25年 6月 18～21日、7月 2～5日、7月 9～12日、7月 16～19日、8月 27～30日、 9月 3～6日 火曜日～金曜日の 3泊 4日を 6グループ
参加者	南小学校 4 学年児童 43 名、北小学校 4 学年児童 16 名 計 59 名
宿泊場所	児童養護施設「慈恵園」
主催者（実行委員会）名	通学合宿プロジェクト委員会
主催者の構成メンバー	教育委員・社会教育委員・学校長・担任・PTA 会長・PTA4 学年部・慈恵園園長、副 園長・教育委員会教育長・事務局長・学校教育係長・社会教育係長
協力者	飯田女子短期大学幼児教育学科学生・公民館読み聞かせグループ・慈恵園職員
食事づくり	慈恵園調理場調理員 + 通学合宿調理補助スタッフ
入浴方法	慈恵園のお風呂
寝具	レンタル

## 通学合宿にかかった経費内訳

	区分	金額（円）	内 訳
収入	参加者負担金		
	市町村補助金	600,000	
	区・育成会補助金		
	その他		
	計	600,000	
支出	謝金（お礼）	110,000	講演会講師20,000円・学生スタッフ60,000円・公民館 グループ（2グループ）30,000円
	旅 費		
	消耗品費	163,900	食材費、事務用品
	食 費		
	通 信 費		
	賃 借 料	231,000	布団レンタル料
	その他	95,100	保険料21,300円・調理スタッフ賃金73,800円
	計	600,000	

## 通学合宿のプログラム

### 【火曜日】

16:00	下校（南北一緒に）
16:30	入室・施設見学・合宿説明
17:00	宿題
18:00	夕食準備
18:30	夕食
19:00	読み聞かせ
20:00	入浴・洗濯・学校準備・就寝準備
21:00	消灯

### 【金曜日】

06:00	起床・洗顔・朝食準備・洗濯物片付け
06:30	朝食・片付け
07:00	登校準備（持ち物確認・排便）
07:15	登校～各学校で通常授業

### 【水・木曜日】

06:00	起床・洗顔・朝食準備・洗濯物片付け
06:30	朝食・片付け
07:00	登校準備（持ち物確認・排便）
07:15	登校～各学校で通常授業
15:30	（木曜日は16:00）下校（南北一緒に）
16:00	（木曜日は16:30）宿題・自由時間
18:00	夕食準備
18:30	夕食（木曜日は園生と交流会）
19:00	夜間散歩（木曜日は園生と交流会）
20:00	入浴・洗濯・学校準備・就寝準備
21:00	消灯

## 実施までのスケジュール

実施日	項目	内容
2月6日	打ち合わせ会	社会教育委員からの素案に沿って校長、PTA会長、教育委員会で打ち合わせ
4月25日	南小保護者説明	保護者全体へ「通学合宿」について説明会を行う
4月26日	女子短へ説明	ボランティア募集（生活支援スタッフ）の説明を行う
5月2日	北小保護者説明	保護者全体へ「通学合宿」について説明会を行う
5月7日	プロジェクト委員会	説明会の折に出た保護者会の意見を検討、今後の方向について話し合う
5月17日	女子短へ詳細説明	生活支援スタッフとしての視点を明確にする
5月24日	該当保護者説明会	両校の4学年保護者に向けての詳細説明会を行う
5月31日	希望取りまとめ	通学合宿への参加を含め、希望の時期の取りまとめを行う
6月4日	グループ分け	担任によりグループ分けを行う
6月10日	健康調査票の配布	健康調査票を配布し、実施3日前に提出してもらう
6月11日	協力スタッフ依頼	読み聞かせグループ、調理補助員の依頼
6月18日	通学合宿実施	第1グループ実施

## これから通学合宿を始める方へのアドバイス

- 豊丘村で行った通学合宿は、児童養護施設「慈恵園」を宿泊場所としており、通常の通学合宿とは一風変わった取り組み方法であると思います。上手に親離れ、子離れができるための一助になることと“児童養護施設”の正しい理解もねらいの一つとなっています。ですから、参考やアドバイスになるかわかりません。
- 参加児童の健康調査は細目に行います。（アレルギー・夜尿・検温・・・）緊急連絡網をつくり学校や家庭への連絡を密にします
- 洗濯や布団の上げ下げなど、自分のことは自分ですることで、普段何気なく当たり前のようにやってもらっていることに、大変さや感謝の気持ちを持ち、合宿が終わっても自分でやろうという気持ちになれる。
- 事業終了後、保護者・子ども宛てにアンケート調査を行う。



## ジュニアリーダー通学学舎（山形村）

家族と離れ、普段とは違う異年齢との共同生活の中で、「思いやること」、「助け合うこと」、「がまんすること」などを学ぶ。自主的な生活の中から自分の生活は自分で切り開く力を高め、テレビやゲーム機のない生活の中で時間お使い方を学ぶ。上級生はリーダーとしての自覚と責任を育み、下級生は集団行動によって得られる感動やガマンを学ぶことができる。



地域の方とおやきづくり



自由時間



配膳も自分たちで

実施日	平成24年9月2日(日)～5日(水) 3泊4日
参加者	小学校4年生以上の希望者の22名 4年生・・・9人 5年生・・・4人 6年生・・・9人
宿泊場所	山形村農業者トレーニングセンター
主催者(実行委員会)名	山形村公民館
協力者	山形村教育委員会、山形村社会教育委員、食生活改善推進協議会、山形小学校、一般ボランティア
食事づくり	食生活改善推進協議会、村栄養士の協力による自炊
入浴方法	保健センターの公衆浴場使用
寝具	各自持参

### 通学合宿にかかった経費内訳

	区分	金額(円)	内訳
収入	参加者負担金	88,000	4,000円×22人
	市町村補助金		
	区・育成会補助金		
	その他	5,795	役場職員食費 305円×19食
	計	93,795	
支出	謝金(お礼)		
	旅費		
	消耗品費	4,440	キッチンタオル等消耗品
	食費	36,686	野菜は地元農家の差し入れ
	通信費		
	賃借料		
	その他	10,472	保険料476円×22人
	6,500	入浴料 100円×65人	
	35,605	精算による返金	
計	93,703		

## 通学合宿のプログラム

	1日目	2日目	3日目	4日目
朝食メニュー		ポトフ、フレンチサラダ、フルーツヨーグルト和え	チーズオムレツ、夏野菜のポン酢がけ、じゃがいもの味噌汁	小女子の甘辛、スクランブルエッグ、南瓜ソテー、きゅうりの浅漬け、豆腐とわかめの味噌汁
開講式	公民館長ほか			
特別プログラム	地震総合防災訓練とおやしき造り体験	屋外体験活動		
夕食メニュー	ハンバーグ、人参の甘煮、茹でブロッコリー、カボチャのスープ	鯖の牛乳入り味噌煮、フレンチサラダ、五目汁	鶏肉のポテト焼き、中華風サラダ、洋風かき玉汁	
閉講式				公民館長ほか
その他				

## 実施までのスケジュール

実施日	項目	内容
5/上旬	各種団体へ通知	各種子育てに係る団体への協力依頼
随時	打ち合わせ	山形小学校の打ち合わせ
5月中旬	事業周知	全村民向け事業の周知
7月25日	参加者募集	
8月18日	参加者事前説明会	参加児童、保護者を対象に事業内容と日程に説明
8月30日	荷物搬入	
9月1日	通学学舎実施	ジュニアリーダー通学学舎実施
12月5日	公民館大会	通学学舎参加児童の代表が実践発表

## これから通学合宿を始める方へのアドバイス

何が何だか、子どもも大人も只々夢中な4日間でした。子どもたちは、普段とは違う不自由な生活の中で、学校では話したことのない友達と寝食を共にすることで、新しい仲間関係が生まれたり、知らない地域の大人とおおいに関わることで新しい地域コミュニティーが構築できたらいいな。と思いました。子どもを預ける保護者側では、子どもがいないことで、改めて子どもの尊さ、大切さを省みて家庭教育の振り返りをするきっかけになれば。と考えています。H25からは、実行委員会組織を立ち上げ子育て支援を行っている各種の団体等に横串を差すような活動ができればと思います。



## みんなでチャレンジ!通学合宿 2012 (坂城町)

実施日	平成24年9月23日(日)～25日(火) 2泊3日
参加者	村上小学校 4～6年生 16名
宿泊場所	上平公民館
主催者(実行委員会)名	上平区育成会
主催者の構成メンバー	上平区育成会
協力者	上平を元気にする会 上平ことぶき会 上平公民館 民生児童委員 上平区
食事づくり	子供達による自炊
入浴方法	宿泊場所にて
寝具	各家庭より寝具持参

### 通学合宿にかかった経費内訳

	区分	金額(円)	内訳
収入	参加者負担金	16,000	1,000円×16名
	市町村補助金	31,000	坂城町青少年を育む町民会議
	区・育成会補助金	11,621	
	その他		
	計	58,621	
支出	謝金(お礼)		
	旅費		
	消耗品費	7,732	修了証作成用品 写真記録用CD
	食費	50,889	
	通信費		
	賃借料		
	その他		
計	58,621		



## 通学合宿のプログラム

	1日目	2日目	3日目
朝食メニュー		ご飯 わかめスープ 目玉焼き	パン コンソメ スープ 野菜炒め
開校式	村上小学校長		
特別プログラム	山村町長講話	お楽しみ会	
夕食メニュー	牛丼・サラダ かきたま汁・漬物	ポトフ ハンバー グ つけもの	
閉校式			町民会議育成部会長
その他			

## 実施までのスケジュール

実施日	項目	内容
6月11日	6月定例会	今年度の実施日の確認・決定
7月9日	7月第1定例会	参加者募集・チラシ配布
7月28日	7月第2定例会	参加者とりまとめ
8月6日	8月定例会	育成会役員の役割決め
8月24日	協力団体長会議	上平区 公民館 上平を元気にする会 ことぶき会
9月3日	調整会議	スケジュール・分担調整
9月8日	説明会・研修	注意事項説明・班決め・献立決め・参加児童とスタッフ顔合わせ
9月10日	9月定例会	最終調整・確認
9月29日	通学合宿実施	

## これから通学合宿を始める方へのアドバイス

- 献立は児童に考えさせていますが、4年生の時から参加している児童は意見がたくさん出ます。
- 地域ボランティアの協力によって実施できていると思いますので地域の協力が重要。
- 通学合宿の名称等・経費は24年度の、プログラム・スケジュールについては25年度の内容を記入しています。



# 信濃町通学合宿（信濃町）

子どもの自立心・規範意識・家族や地域のつながりを大切にする気持ちを育てる



食事当番さん奮闘中



登下校は毎回地域の方とのふれあ  
いタイムとしました



班ごとに1日の振り返り。  
一日一句、俳句作りにも  
挑戦！



合宿長より全員に修了証  
授与

実施日	平成25年9月8日(日)～9月13日(金) 5泊6日
参加者	信濃小中学校 4年生9名 6年生4名 計13名
宿泊場所	いきいき倶楽部（信濃町介護予防拠点施設）
主催者（実行委員会）名	信濃町通学合宿実行委員会
主催者の構成メンバー	教育委員、社会教育委員、信濃町公民館、信濃小中学校、信濃町教育委員会、信濃町
協力者	信州大学教育学部、婦人会、食生活改善会、ふれあい広場しなの、看護師
入浴方法	宿泊場所にて
寝具	各家庭より寝具持参

## 通学合宿にかかった経費内訳

	区分	金額（円）	内訳
収入	参加者負担金	91,000	7,000円×13名
	市町村補助金	250,000	
	区・育成会補助金		
	その他	83,500	町会計より入浴施設使用料 35,000円 スタッフ食事代実費 500円×のべ97食 48,500円
	計	424,500	
支出	謝金（お礼）	109,900	教授4,900円、学生1日1,000円、婦人会1日3,000円、 食生活改善会1日3,000円、看護師1日1,000円、布団借用20,000円
	旅費		
	消耗品費	59,870	救急用品、生活用品、文房具ほか
	食費	135,570	
	通信費	16,270	切手
	賃借料	35,000	入浴施設使用料
	その他	11,955	保菌検査手数料、振込手数料ほか
	計	368,565	残額は翌年度へ繰越予定（事業進行中のため未定）

## 通学合宿のプログラム

	1日目	2日目	3日目	4日目
朝食メニュー	なし(午後から受付)	スクランブルエッグ サラダ、パン など	炒め物、味噌汁 ご飯 など	焼魚、納豆、野菜和え 味噌汁、ご飯 など
開校式				
特別プログラム	アイスブレイク オリエンテーション			
夕食メニュー	カレーライス サラダ など	三色丼、ナムル 味噌汁 など	ハンバーグ、サラダ スープ など	棒棒鶏、野菜炒め スープ、ご飯 など
閉校式				
その他				洗濯物交換

	5日目	6日目
朝食メニュー	スクランブルエッグ ウィンナー、茹野菜、 スープ、パン など	焼魚、煮物、味噌汁 味のり、ご飯 など
開校式		
特別プログラム	家族への手紙	終わりの会
夕食メニュー	サバの味噌煮、サラダ けんちん汁、ご飯など	手巻き寿司、すまし汁 漬物、デザート
閉校式		
その他		

## 実施までのスケジュール

実施日	項目	内容
5月29日	打ち合わせ	教育委員会・学校 打ち合わせ(計画の骨子確認)
6月13日	準備委員会	実行委員会の予定メンバーへの説明、計画案の提示
7月5日	①実行委員会	実行委員会編成、計画の確認、役割分担
7月12日	保護者説明会	保護者対象にした説明会(募集)
7月30日	②実行委員会	詳細確認、分担ごとの打ち合わせ
8月23日	参加者説明会	参加者確定。参加者(保護者・児童)説明会、参加費集金
〃	③実行委員会	最終確認、分担ごとの打ち合わせ
9月8日	合宿実施	
10月10日	事後アンケート	参加スタッフ全員、保護者、児童
11月8日	④実行委員会	反省会

## これから通学合宿を始める方へのアドバイス

今回が第1回目の実施であったため、今後も他地域での取り組みを参考にさせていただきます。